



南部町立南部中学校 学校だより 第17号

千一〇南部中

令和元年12月10日(火)
校長 望月和彦

生徒、保護者と地域の方々が力を合わせて資源回収！

師走に入った12月1日(日)、恒例の「資源回収」を実施しました。この行事は、生徒会とPTAが、地域の方々の協力を得て、資源の有効利用やゴミの減量化、勤労意欲の育成、そして収



益を生徒会活動や教育活動に役立てる目的で、旧南部中時代から続いている伝統行事です。3校の統合を契機に、富河・万沢地区も含めて、町内全域を範囲に実施しています。当日は朝早くから、生徒や保護者、地域の方々が古紙や古着、アルミ缶などを集めて、収集場所のアルカディア野球場の駐車場、旧富河中学校、旧西市製材所、万沢支所、十島駅まで持ち込んでくれました。軽

トラや乗車で運ばれてきた大量の収集物は、古新聞、雑誌やちらし類、段ボール類、アルミ缶等に分別され、コンテナやパッカー車に、生徒や保護者、教職員によって積み込まれました。どの収集場所でも生徒たちが、保護者やご家族、地域の方々と一緒に、汗を流して一生懸命働く姿が見られ、肌寒い日でしたが地域の絆を感じました。回収作業に協力していただいた生徒や保護者や地域の皆様、この日のために古紙やアルミ缶などを保管し、資源回収へ協力していただいた町民の皆様、本当にありがとうございました。収益金は子どもたちの快適な学校生活のために、より良い教育活動のために大切に使用させていただきます。引き取っていただく業者さんの話では、町内全域を範囲にしてこれ程たくさんの量を長年継続して回収している団体はあまりないそうです。生徒や保護者の人数が減少する中で回収作業には課題も出てきていますが、「地域とともにある学校」としてこれからも継続していきたい大切な行事です。



「内船歌舞伎定期公演」にて1年生が活躍！

「資源回収」が行われた12月1日の午後、南部町文化ホールで内船歌舞伎保存会の定期公演が行われました。本校では、4年前から内船歌舞伎保存会の皆様のお力を借りて、輝城祭で1年生が歌舞伎を披露し、毎年この定期公演にも出演させていただいています。夏休みから、ダブルキャスト(1つの役に2人の役者)で歌舞伎の演目「吉例蘇我 対面の場」の稽古を行い、役者の1人は輝城祭で、もう1人は定期公演で演技を発表しています。今年もほぼ満席の文化ホールで11人の役者と9人の黒子が稽古の成果を発表しました。江戸時代から続く地域の伝統芸能である「内船歌舞伎」も年々過疎化と高齢化の中で、その継承が難しくなっ



ていると聞きます。中学生が貴重な地域の文化を学び、地域に誇りを持つ機会として、また、中学生が地域に貢献できる場として、とても価値ある教育活動であると考えています。最初の演目「子ども三番叟」には栄小学校の1年生が出演し、2番目が本校生徒の出番、3番目は南部警察署の方々が出演し、そして歌舞伎保存会の大人メンバーによる「一谷嫩軍記二段目 あばら屋うはらの里の段」には、内船地区の大人に混ざって本校の卒業生が多数、役者として堂々と演技していました。このように町ぐるみで地域の伝統文化を継承していく取り組みが行われていることは、南部町の誇れるところであり、本校としてもできる限り協力していきたい大切な活動です。



「音楽発表会」その2

11月23日(土)の「音楽発表会」の様子は前号で紹介しましたが、この行事の成果と課題をこれからの学校生活につなげようとする思いが生徒たちの感想からも伝わってきます。2・3年生の南中ライフ(生活ノート)の一部を紹介いたします。

今日の音楽発表会のクラス合唱は、私の中で過去一番良かったと思いました。聞いている人はどう思ってくださったか分からないけれど、私は自分の中でみんなの声がしっかりきこえた気がしました。この取り組みを通して、私はみんなに感謝したいけど、特に〇〇さんに感謝したい。今日の朝、〇〇さんは朝早く来て楽譜を見ながら練習していた。どれだけこの合唱を良くしたいかが伝わってきました。みんなも帰りの会の時に歌って、本当に頑張りたいという気持ちがでていたと思います。(2年 三澤美尋さん)

3校時の合唱練習で◇◇さんの熱い気持ちを活かせなかった。仲間に向き合えない◇◇さんが頑張っていたのに、自分たちはそれを支えたり活かしたりできなかった。そういうところが合唱がうまくいかなかった原因だったのかなと思う。しかし、前の時間でみんなの気持ちが一つになって練習ができた。だから自信を持ってやろうと考えられた。いつも以上にみんなの声が聞こえた。そこがすごく良かったと思う。(2年 稲葉朝哉さん)

音楽発表会では練習してきた成果が出せたと思います。何よりそれを出そうとするみんなの気持ちや姿勢が見ている人に伝わったと思います。私たちも練習でやってきたことを出そうとできたと思います。輝城祭での反省をいかし、過程を大事にして成果が出せたと思います。1年前はただ歌うのが楽しくて取り組みも楽しかったけれど、今はちょっと違う気がして少しは成長できたと思いました。(2年 小林月妃さん)

今日の音楽発表会では、今までの取り組みの過程を伝えることができたと思います。…学年もクラスの合唱でも、聴いてくれた人全員に今までの取り組みの過程が伝わったと思います。この行事の中で一人ひとりが学んだことや感じたことはたくさんありました。これからの生活の中で、このことを発揮できるような雰囲気をつくっていきたいと思います。(2年 望月天斗さん)

音楽発表会があった。中学校生活 LAST だった。少しはやくなってしまうところもあったけど、声も出ていて気持ちよく歌えた。後ろから聞こえる男子の力強い声で、自分ももっと声を出そうと頑張れた。

(3年 佐野琴妃さん)

今日は音楽発表会でした。表現とかではいつものではなかったなと思うところはあるけど、笑顔で楽しく3Aらしく歌えたのが何よりでした。練習の中でもいろいろなことがあったけど、その過程を少しずつこれからの生活にいかしていきたいなと思った。(3年 遠藤仁葉さん)

音楽発表会では、自分を精一杯出せたので良かったです。(音楽発表会の取り組みでは)過程からを大切にしていました。自分も他の3年生も、1年生や2年生の時に比べたら良くなったと思います。これからは一人一人が受験に向けてがんばれたらと思います。(3年 旗持愛結さん)

今週は音楽発表会があった。「走る川」も「むぎや」も今までで一番だった。「むぎや」はテノールの音が高く大変だったけど、しっかりと練習してきたので、高いところもしっかりと歌えた。この音楽発表会で学んだ団結力をこれからの学校生活につなげていきたい。(3年 望月裕賀さん)